

We Love ごじょう

皆さんは、5年後、10年後、そして将来に向けて、自分たちのまちをどのような地域にしたいですか？全国的に少子高齢化、人口減少により、将来の担い手不足が深刻化し、このことは本市においても同様です。そのような中、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるためには、いざという時に駆けつけてくれたり、ちょっとしたお手伝いを頼めるような地域の身近な助け合いが必要です。これからは、住民一人ひとりが『助け合いのまちづくり』をどのように進めていくか、共に考えていくことが大切です。

地域での助け合い・支え合う仕組みづくりを目的に、本市で第1号となる生活支援体制整備事業『第2層協議体』が、大塔地区で発足しました。

本市の最南部に位置する大塔町は、東には大峯山、西には高野山があり、高い山と深い谷が織りなす急峻な地形の地域です。人口減少や高齢化割合も高く、また買い物等の日常生活における地域特有の課題があります。

『第2層協議体』では、地域の方々の困りごとを集約するとともに、地

域の資源を把握・発掘していく必要があります。ただ、大塔地区は困りごとだけではなく、地域住民同士の昔からのつながりが地域の強みでもありますので、今ある資源や強みを活かした組み合わせが出来ればと思っています。

「どんな地域づくりを目指すのか」、「何から取り組む必要があるのか」を今後、話し合いを重ねていきます。



『第1回大塔地区第2層協議体の様子』



『大塔地区第2層協議体』発足!!



生活支援体制整備事業ってなあに

市町村の日常生活圏域ごとに「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」と「協議体」を配置して、地域住民の互助による助け合い活動を推進することで、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを進めるものです。

協議体とは

自分たちが住む地域のことを、地域の皆さんで「あったら良い支え合いの仕組みは何か」や「こんな地域だったら良いね」といったことを提案したり、自分たちで出来ることを話し合ったりする仲間（場）のことです。

目指すところは『いくつになっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる助け合いのまちづくり』

大塔地区の取り組みをご紹介します。

高齢者等の 見守り支援

**第2層生活支援コーディネーター（大塔地区）
とボランティア団体「大塔福祉ふれあいの会」
による高齢者等の見守り活動を実施**

高齢者が安心して暮らすことが出来るよう、ご自宅を訪問し、見守りや声かけを行っています。困りごと等の話があれば、メンバーや第2層協議体で共有し、支え合い活動につなげます。



『見守り支援（訪問）の様子』

集いの場 サロン活動

**見守りや閉じこもりの防止、仲間づくりを目的に
「ふれあい・いきいきサロン」を定期的で開催**

ふれあい・いきいきサロンでは、茶話会を中心に体操や手芸等を行っています。場所が山間部で住民同士が離れている為、誰もが参加しやすいよう定期的開催場所を変えながら、地域で声を掛け合いながら活動を行っています。



『ふれあい・いきいきサロンでの体操の様子』

地域づくり 繋がりのづくり

**大塔地区に第2層生活支援コーディネーター
を配置し、関係者間の連携・情報共有を実施**

五條市社会福祉協議会：平田（写真左）が本市全域を、五條市社会福祉事業団大塔ライフハウス：大西（写真右）が大塔地区を担当しています。生活の困りごとを把握し、関係者間で情報共有し、解決に向けて取り組みます。



『生活支援コーディネーター』

**ひとりで何かをすることは大変ですが、数人集まることで誰かを支えることができます。
「何かを始めたいけれど…」そんな時はぜひ、生活支援コーディネーターにご相談下さい。**

生活支援コーディネーターは、高齢者やその家族が暮らしやすい環境を実現する為に、地域の方々と支え合う仕組みを考え、課題解決のお手伝いをします。

【編集発行・お問い合わせ】

社会福祉法人
五條市社会福祉協議会（地域福祉係）
〒637-0043 五條市新町3丁目3番2号
☎0747-24-4152

社会福祉法人
五條市社会福祉事業団大塔ライフハウス
〒637-0405 五條市大塔町宇井183
☎0747-36-0001